

家庭用生ごみ処理容器の使用状況に関する アンケート調査結果報告書

アンケート実施概要

○調査目的

衛生組合の家庭用生ごみ処理容器等購入費補助制度の利用者にアンケート調査を行い、処理容器の使用感想、意見などを検証し、その結果を今後の当該制度関連施策及び生ごみ減量化推進のための参考とする。

○調査期間

平成28年8月30日～9月30日

○調査対象者

平成26～28年度第1期（4～6月）までの家庭用生ごみ処理容器等購入費補助制度利用者 139名
（平成26年度69名 平成27年度56名 平成28年度14名）

○調査方法

アンケート調査票を郵送にて配布し、返信用封筒による回収

○回答者数

97名

（平成26年度45名 平成27年度42名 平成28年度10名）

○回答率

69.8%

調査結果概要

1 処理容器使用者の年齢層、世帯構成及び居住形態について（問1～問3）

処理容器を使用している方の年齢層は、50代以上で約8割を占めていることが分かりました。また、世帯構成については、2～4人で約8割を占めており、1人世帯では8%と、単身世帯では使用している方が少ないことが分かりました。

また、居住形態は95%が戸建住宅となり、設置場所等の点から集合住宅での使用者は少ないことが分かりました。

2 処理容器の購入理由及び補助制度の周知方法について（問6～問7）

処理容器の購入理由として、「ごみの減量に関心があったから」の回答が多く、次いで「堆肥を活用したいから」、3番目の理由として「購入補助金が交付されるから」となりました。購入者は、ごみの減量への意識が高いことが考えられます。また、補助金の交付も、購入理由の1つであることが分かりました。

また、補助制度を知ったきっかけでは、広報「衛生組合だより」が最も多い回答となりました。補助制度の周知方法は広報紙が最も有効であることが分かりました。また、2番目に多かった回答が「販売店で聞いた」とのことから、販売店もPR効果が高いことが分かりました。平成27年度から、販売店には補助制度案内チラシを配布していますが、来客者に補助制度の周知を行うことによって販売の一助にも繋がることから、引き続き、チラシを配布し、販売店も積極的に制度PRに協力していただく必要があると考えます。

3 処理容器の使用状況について（問8～問14）

現在、コンポスト及び電気式生ごみ処理機は9割以上の方が使用しています。一方、EM処理容器は過半数の方が使用していませんでした。使用していない理由は、「臭いが気になる」、「処理時間が長い」等の回答がありました。購入する際は、各処理容器のメリットとデメリットの両方を理解し、特性を知ったうえで、継続した使用ができる容器を選択できるように、衛生組合からも情報提供していく必要があると考えます。

設置場所については、コンポストは「畑」が最も多く、EM処理容器及び電気式生ごみ処理機は「台所」が最も多い回答となりました。

処理容器の使用頻度は、各容器とも約6割以上の方が「毎日使用」の回答で、処理容器に投入している割合は、各容器とも7割以上の方が「9割以上」の回答でした。

集積所に出すごみについては、各容器とも約9割以上の方が「燃やせるごみの量が減った」と回答しており、また、「燃やせるごみの量が増えた」の回答はありませんでした。これらの結果から、生ごみ処理容器の使用で生ごみが多量に処理され、ごみの減量に寄与することが分かりました。

処理後の生成物は、各容器とも「堆肥として利用」の回答が最も多く、特にコンポストについては94%の方が堆肥として利用していました。一方、電気式生ごみ処理機は29%の方が「全て燃やせるごみへ」と回答しています。コンポストの使用者は生ごみの資源化に対する意欲が高いことが考えられます。

4 満足度について（問15～問17）

各容器とも、「満足」又は「どちらかと言えば満足」と回答した方を合計すると9割以上となりました。生ごみ処理容器は購入者にとって満足度が高い商品であることが分かりました。

使用して良かった点は、コンポスト及びEM処理容器については、「堆肥に利用できた」が最も多い回答となりました。一方、電気式生ごみ処理機は「ごみの量が減った」が最も多い回答となりました。

使用して悪かった点は、それぞれ回答が異なりました。コンポストは「虫が湧く」が最も多い回答となりましたが、EM処理容器は「臭いが気になる」が最も多い回答となりました。また、電気式生ごみ処理機は「処理時間が長い」が最も多い回答となりました。その他として、「容器が大きすぎて、設置場所に困る（コンポスト）」、「処理後の生成物を堆肥として使用すると、鳥や猫に掘り返されてしまう（電気式生ごみ処理機）」などの回答がありました。

5 今後の補助制度への意見について（問18～問19）

電気式生ごみ処理機の無料貸出制度については、「ぜひ利用してみたい」又は「どちらかと言えば利用してみたい」と回答した方を合計すると56%となりました。電気式生ごみ処理機は販売価格が高いという意見があったことから、住民の購入費用負担が導入の妨げとなっている可能性が考えられます。しかし、電気式生ごみ処理機は継続使用者が多く、使用満足度も高いことから、無料貸出制度を利用し、実際に使用体験をしていただくことで、補助制度を利用した購入のきっかけの1つとなることが考えられます。

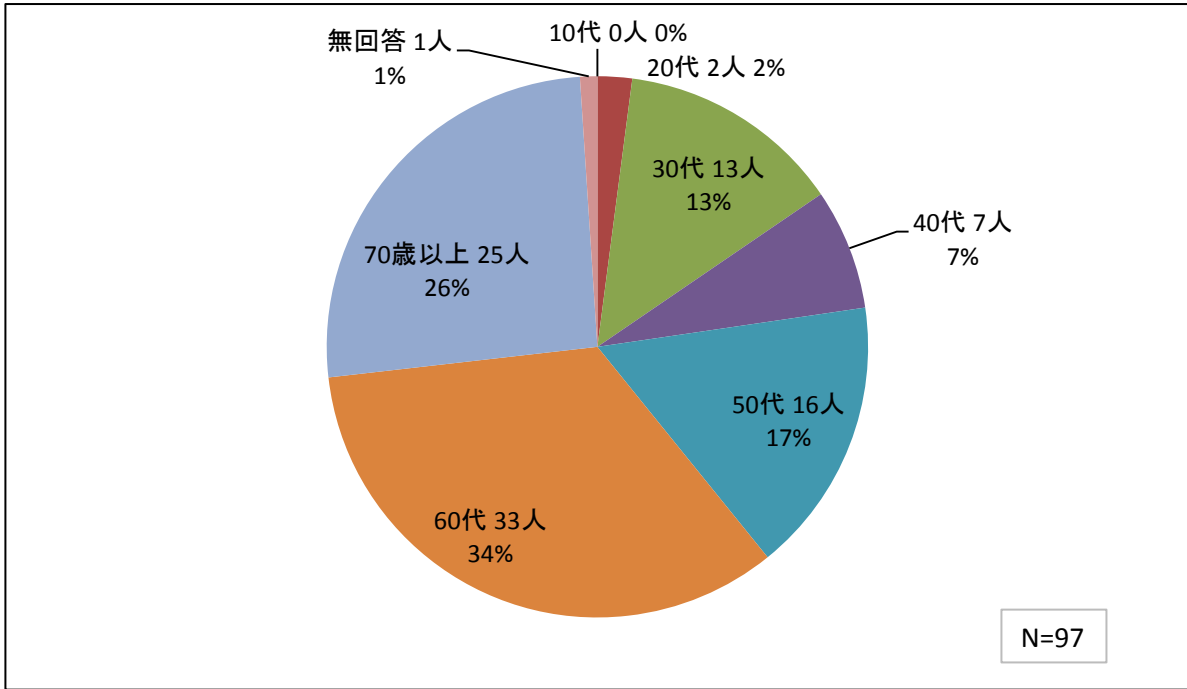
また、補助金交付の5年経過後に、処理容器の耐用年数が超えた等の理由で、再度制度を利用し処理容器を購入したいと回答した方は84%となり、高い割合で再度制度利用を考えていることが分かりました。

総論

処理容器の使用に満足している方が多く、また燃やせるごみの出す量が減っていることから、今後も補助制度を継続し、処理容器の普及を図る必要があります。

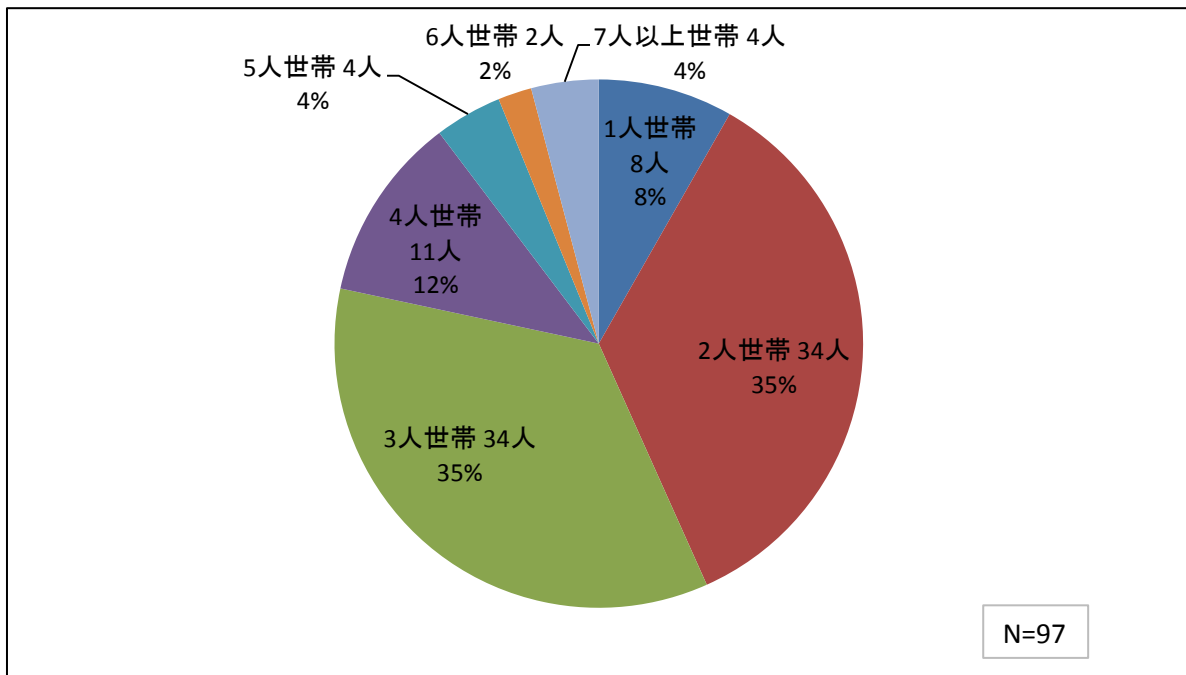
また、広報掲載、チラシ配布、販売店の協力、無料貸出制度等創設により、今後も補助制度のPRを継続し、同制度について住民の方に周知していく必要があります。

①あなたの年齢層について教えてください



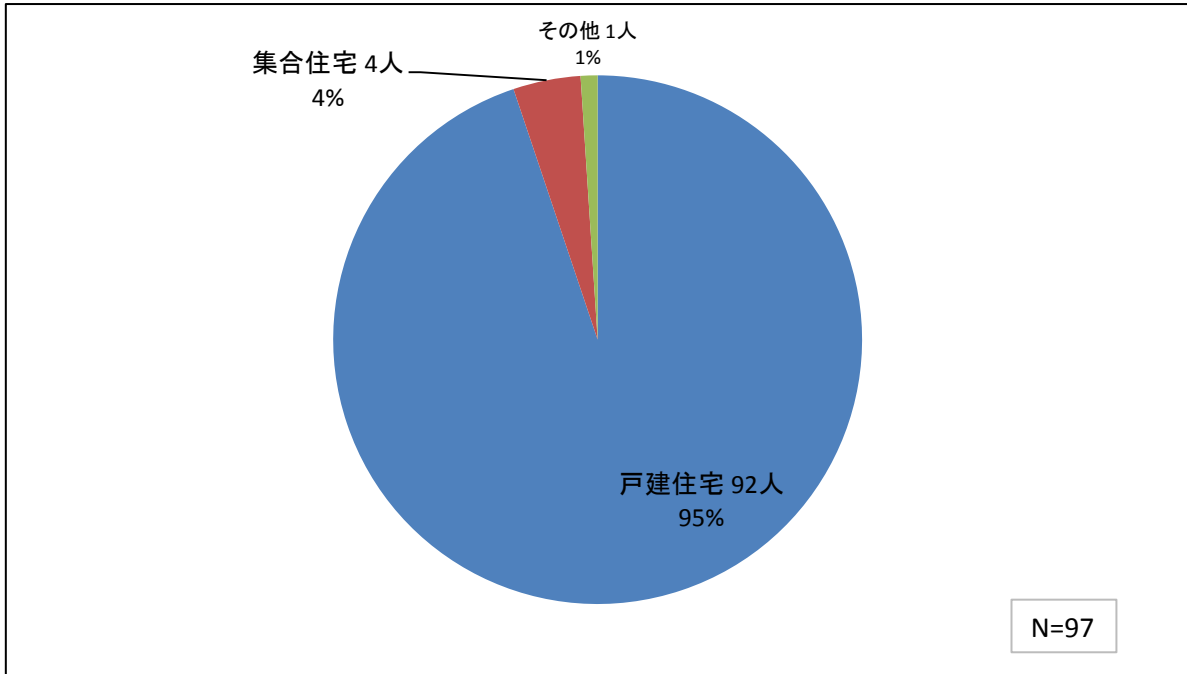
「60代」が34%で最も多く、次いで、「70歳以上」、「50代」の順となりました。50代以上の使用者は77%となり、多数を占めていることが分かりました。

②世帯の人数について教えてください



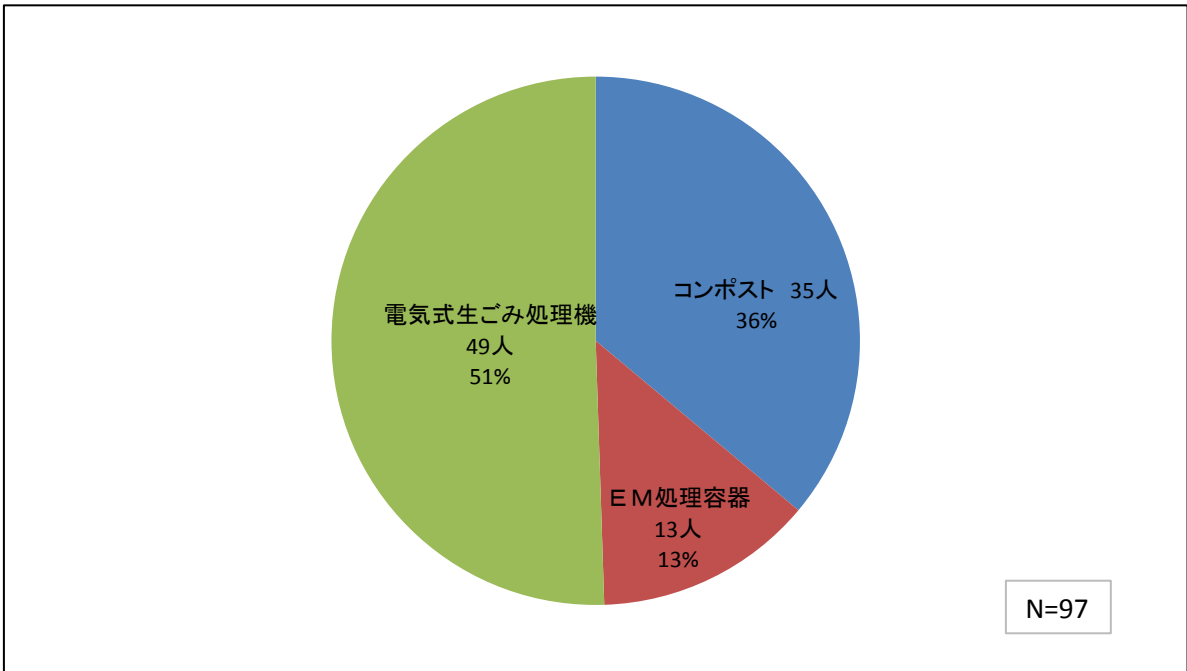
「2人世帯」と「3人世帯」が35%で同じ割合でした。次いで、「4人世帯」、「1人世帯」の順となりました。2～4人世帯を併せると82%になり、多数を占めていることが分かりました。

③お住まいの形態を教えてください



制度を利用した世帯の方の95%が「戸建住宅」に居住していることが分かりました。

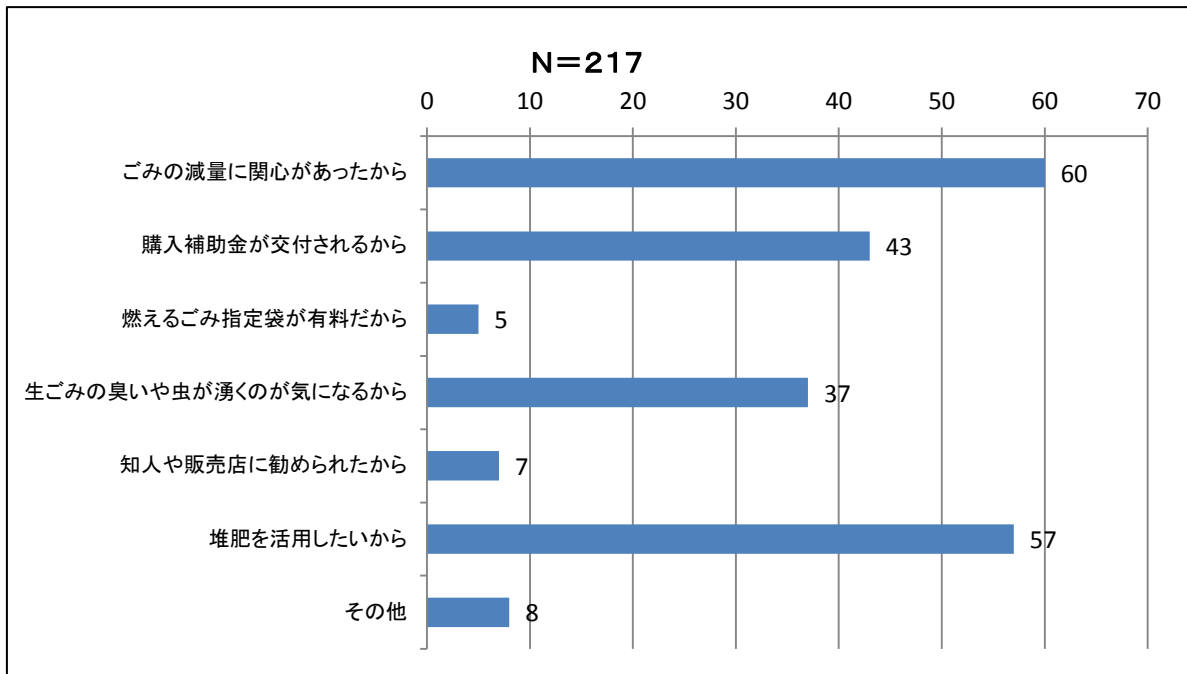
④購入された生ごみ処理容器の種類を教えてください



回答者は「電気式生ごみ処理機」が51%と最も多く、次いで「コンポスト」、「EM処理容器」の順となりました。

⑤購入年度の結果は、実施概要に記載。

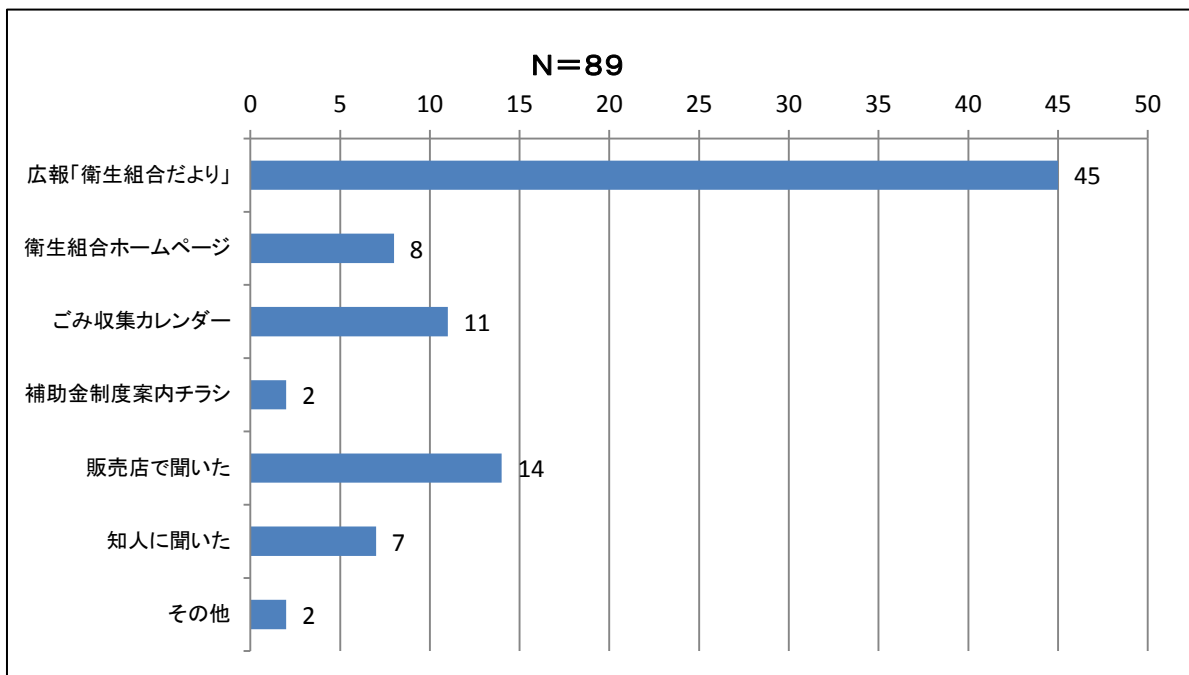
⑥生ごみ処理容器を購入した理由を教えてください(複数回答可)



「ごみの減量に関心があったから」が最も多く、次いで「堆肥を活用したいから」、「購入補助金が交付されるから」の順となりました。

- その他回答
- ・以前から使用していたが、買い替えたから。
 - ・ごみを出したらカラスにやられ、近所の人に注意されたから。
 - ・これまで使っていた処理機が壊れたから。
 - ・台所をきれいにするため。
 - ・生ごみを燃えるごみ袋に入れるのに抵抗があるから。
 - ・有機肥料を作って土づくりをしようと思ったから。

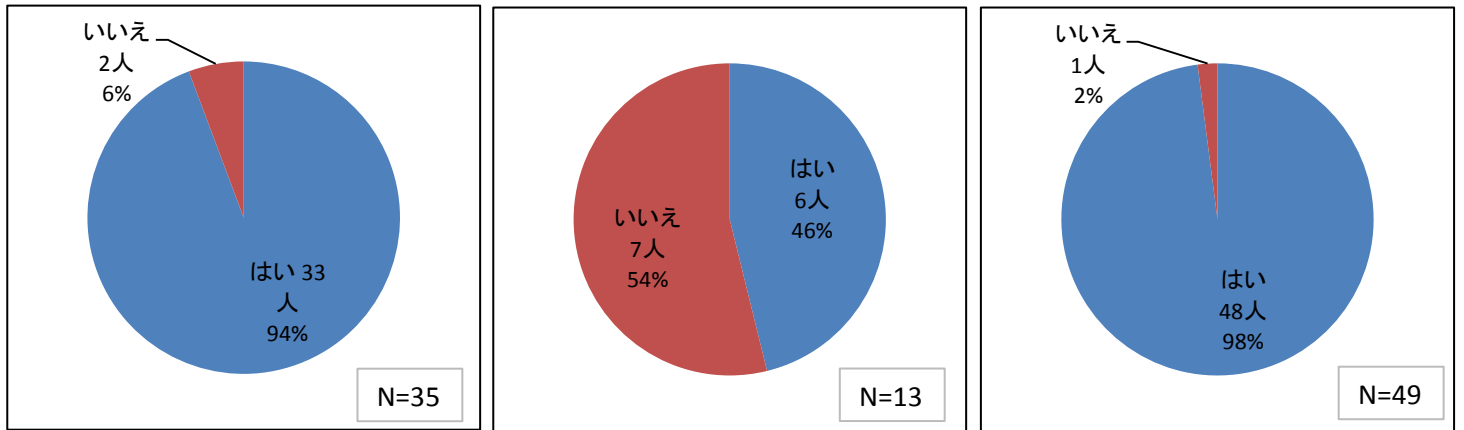
⑦補助金制度のことをどのようにして知りましたか



広報「衛生組合だより」で制度を知った方が最も多く、次いで、「販売店で聞いた」、「ごみ収集カレンダー」の順となりました。

- その他回答
- ・以前から既に知っていた。
 - ・ホームセンターのチラシ。

⑧現在、生ごみ処理容器を使用していますか



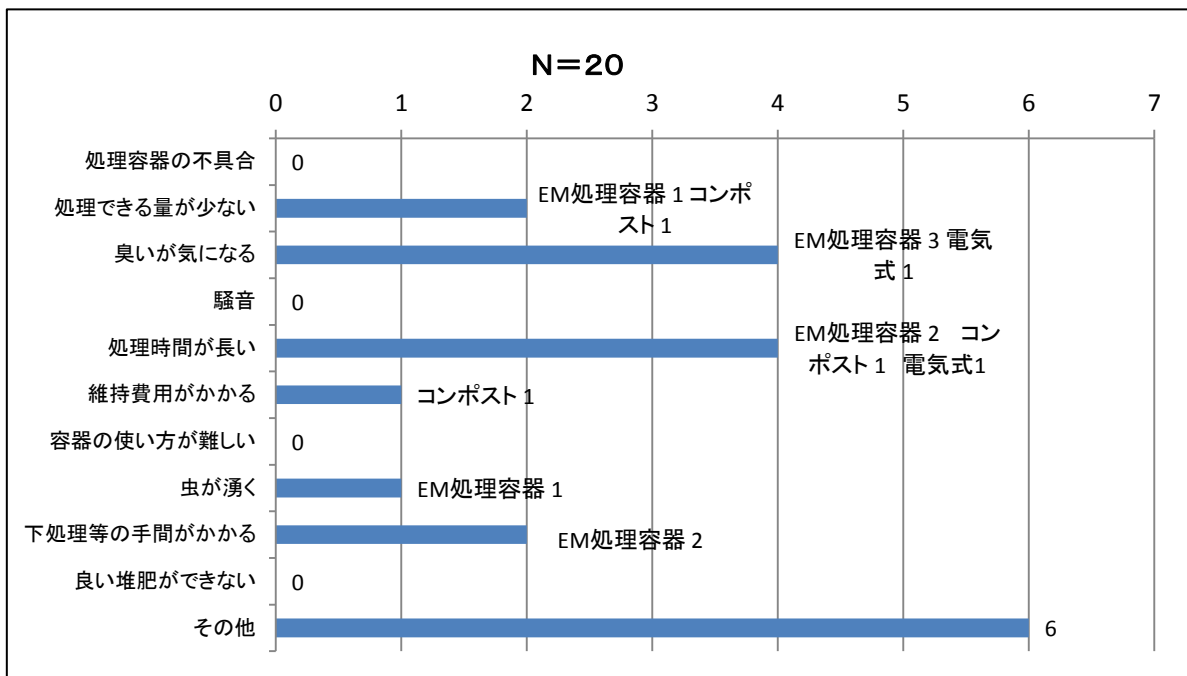
コンポスト

EM処理容器

電気式生ごみ処理機

「コンポスト」、「電気式生ごみ処理機」使用者の90%以上が現在も処理容器を使用していることが分かりました。しかし、EM処理容器については、半数以上が現在は使用していないことが分かりました。

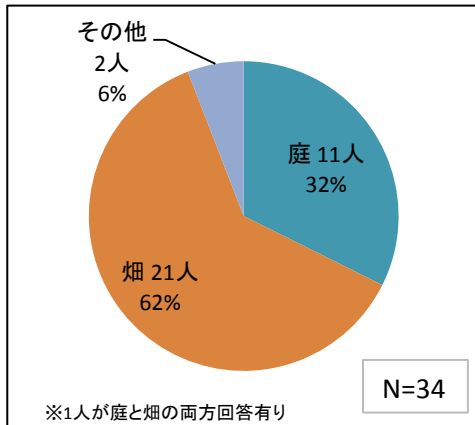
⑨使用していない理由を教えてください(複数回答可)



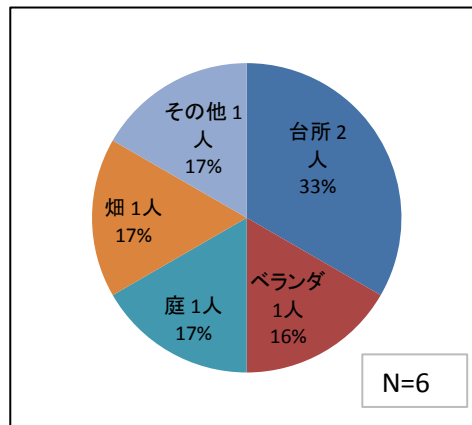
「臭いが気になる」、「処理時間が長い」が同数で最も多く、次いで「処理できる量が少ない」、「下処理等の手間がかかる」の順となりました。

- その他回答
- ・容器の使用者が亡くなったため(EM処理容器)
 - ・入れてはいけないものが分かりにくい(EM処理容器)
 - ・容器の手入れが大変(電気式生ごみ処理機)
 - ・家庭の事情により(EM処理容器)

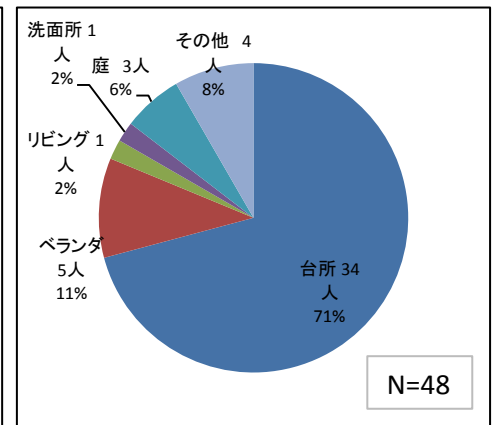
⑩設置場所について教えてください



コンポスト



EM処理容器



電気式生ごみ処理機

コンポストは「畑」が62%と最も多く、次いで「庭」の順となりました。

EM処理容器は、「台所」が33%と最も多く、次いで、「ベランダ」、「庭」、「畑」が同数となりました。

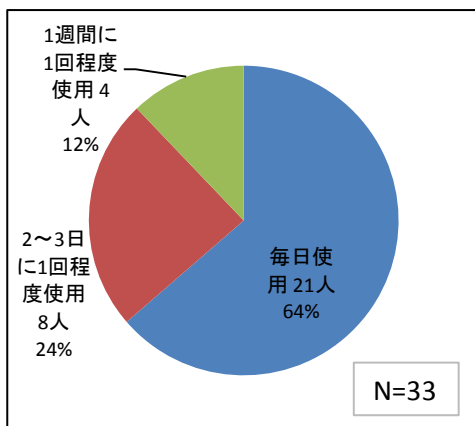
電気式生ごみ処理機は、「台所」が71%と最も多く、次いで、「ベランダ」、「庭」の順となりました。

その他回答・コンポスト……宅地内の隅、庭の中にある畑

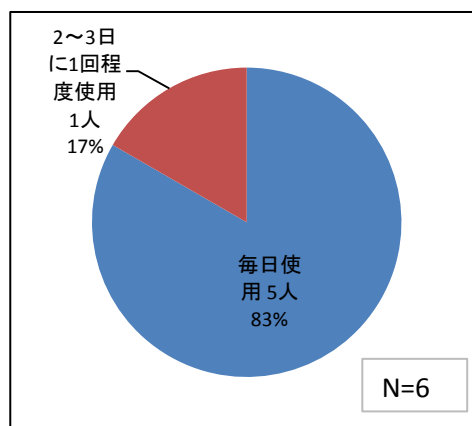
・EM処理容器……台所の外

・電気式生ごみ処理機……土間、物置、駐車場、ガレージ

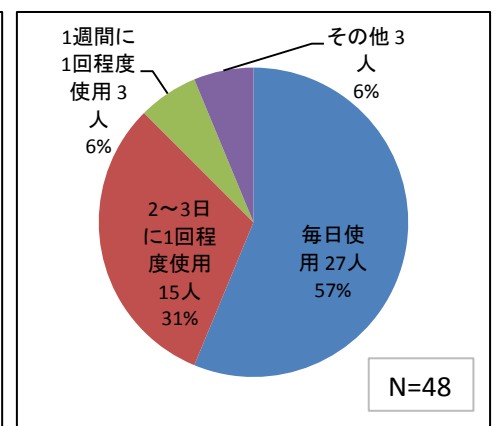
⑪使用頻度を教えてください



コンポスト



EM処理容器



電気式生ごみ処理機

各容器とも、「毎日使用」が最も多く、次いで、「2~3日に1回程度使用」、「1週間に1回程度使用」の順となりました。

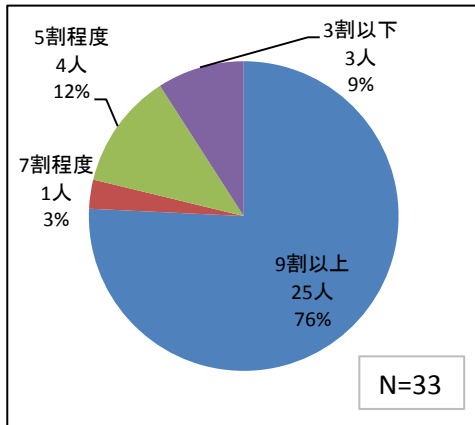
その他回答(電気式生ごみ処理機)

・夏はほぼ毎日、冬は2~3日に1回。

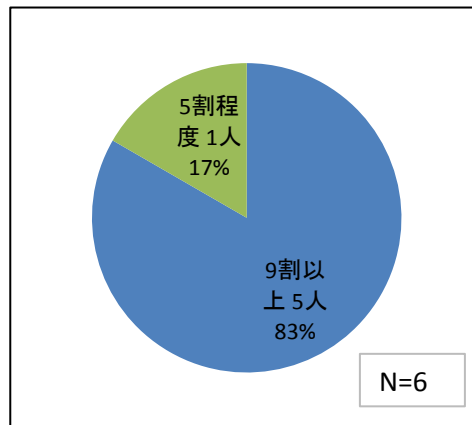
・使用頻度はその時による。

・2週間に1回程度。

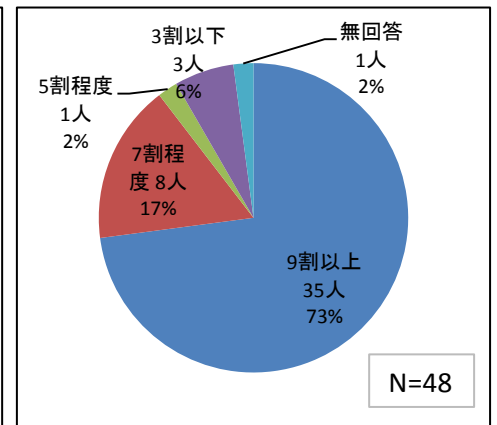
⑫ 生ごみ処理容器に投入している割合を教えてください



コンポスト



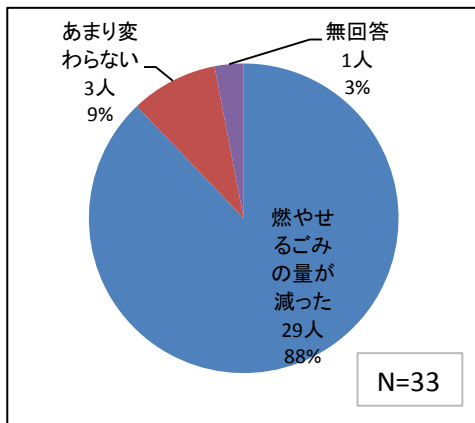
EM処理容器



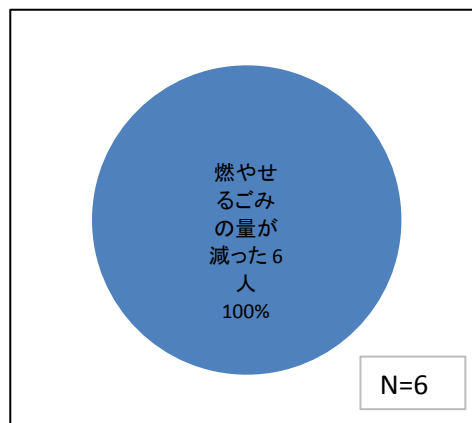
電気式生ごみ処理機

各容器とも、「9割以上」が70%以上と最も多く、次いで、コンポストとEM処理容器は「5割程度」、電気式生ごみ処理機は「7割程度」の順になりました。

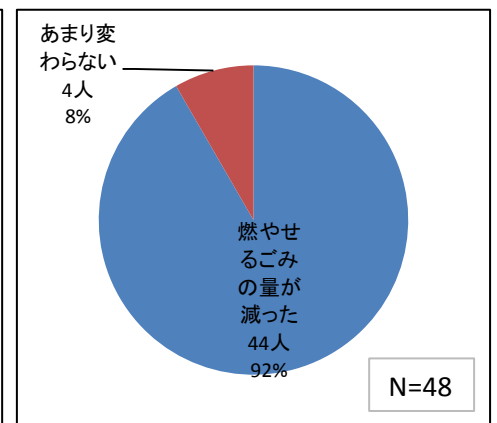
⑬ 生ごみ処理容器を使用してから、集積所に出すごみの量は変わりましたか



コンポスト



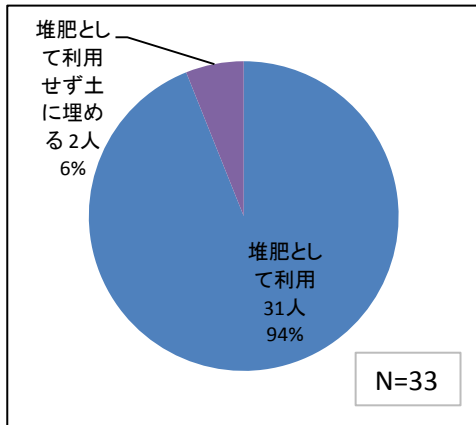
EM処理容器



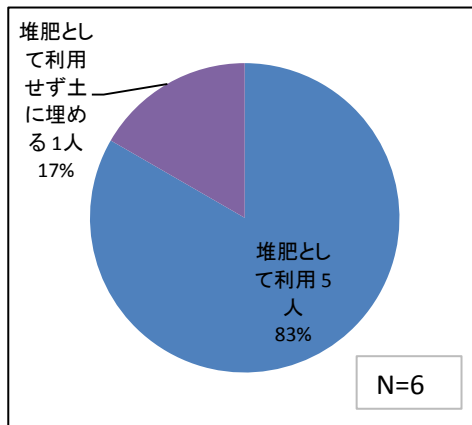
電気式生ごみ処理機

各容器とも「燃やせるごみの量が減った」が最も多い回答となりました。「燃やせるごみの量が増えた」の回答はありませんでした。

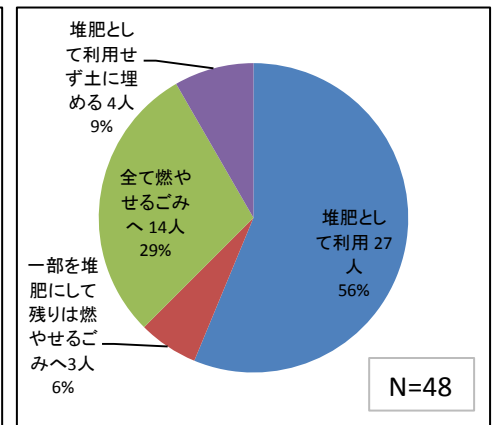
⑭生ごみの投入後に処理容器で発生した生成物をどうしていますか



コンポスト



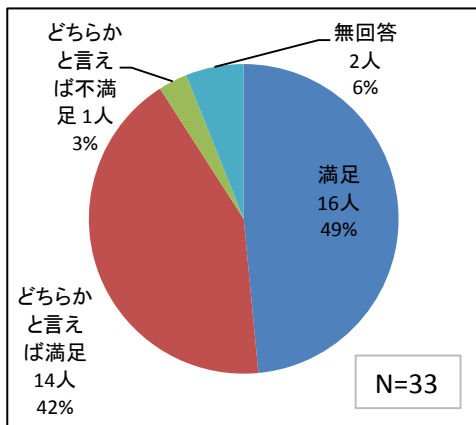
EM処理容器



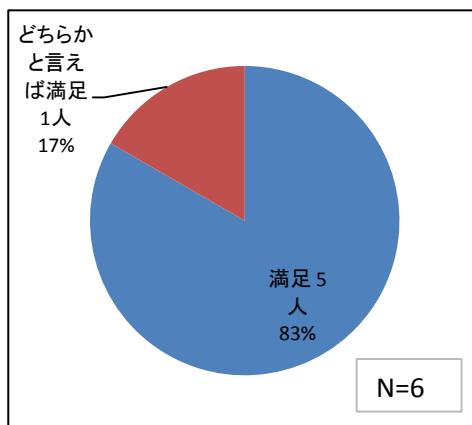
電気式生ごみ処理機

各容器とも「堆肥として利用」が最も多い回答となりました。次いで、コンポストとEM処理容器は「堆肥として利用せず土に埋める」、電気式生ごみ処理機は「全て燃やせるごみへ」の順となりました。

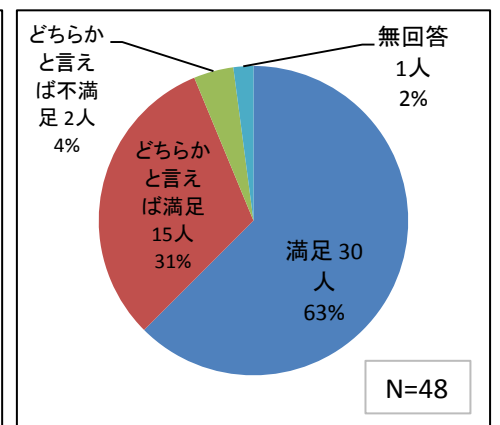
⑮使用してみた満足度はどれくらいですか



コンポスト



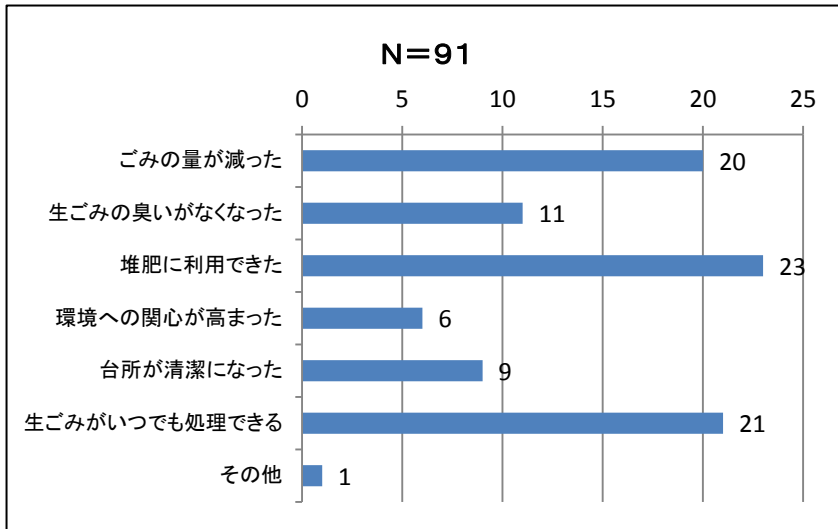
EM処理容器



電気式生ごみ処理機

各容器とも「満足」、「どちらかと言えは満足」を併せると90%以上を占めました。「不満足」の回答はありませんでした。

⑩使用してみて良かった点を教えてください(複数回答可)

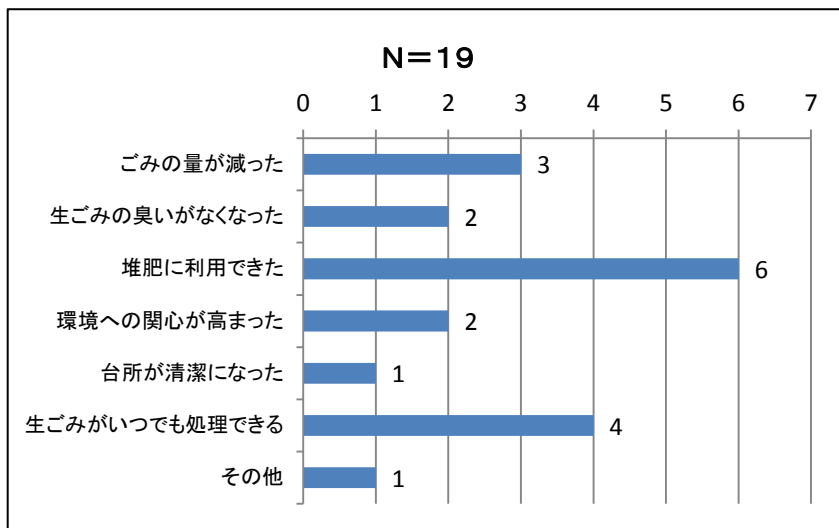


コンポスト

・「堆肥に利用できた」が最も多い回答となりました。次いで、「生ごみがいつでも処理できる」、「ごみの量が減った」の順となりました。

その他回答

・果樹の近くに3基設置してます。みかん、桃、キウイが良質で収穫量も増しました。

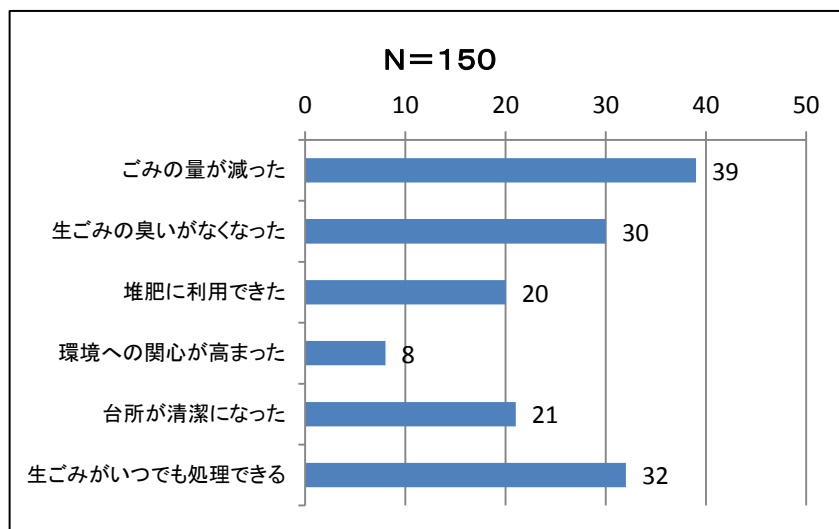


EM処理容器

・「堆肥に利用できた」が最も多い回答となりました。次いで、「生ごみがいつでも処理できる」、「ごみの量が減った」の順となりました。

その他回答

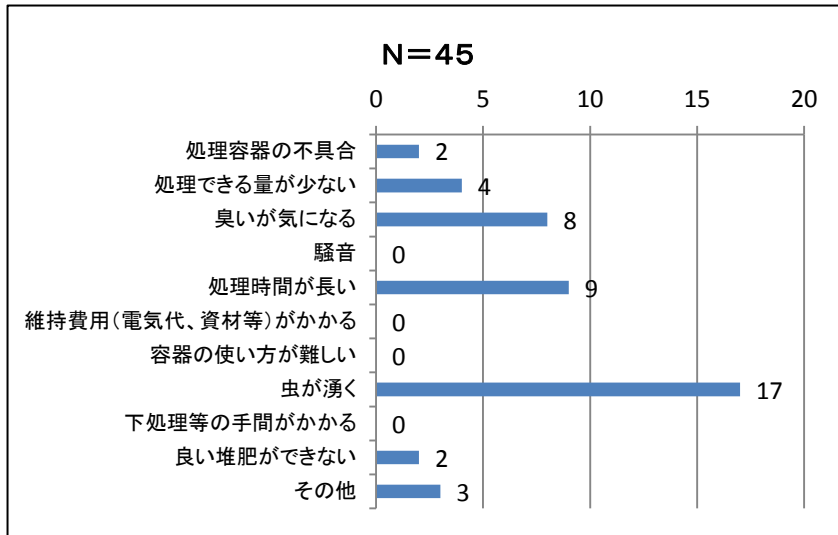
・野菜畑の土壌が良くなり、美味しい野菜が出来ました。



電気式生ごみ処理機

・「ごみの量が減った」が最も多い回答となりました。次いで、「生ごみがいつでも処理できる」、「生ごみの臭いがなくなった」の順となりました。

⑰使用してみて悪かった点を教えてください(複数回答可)

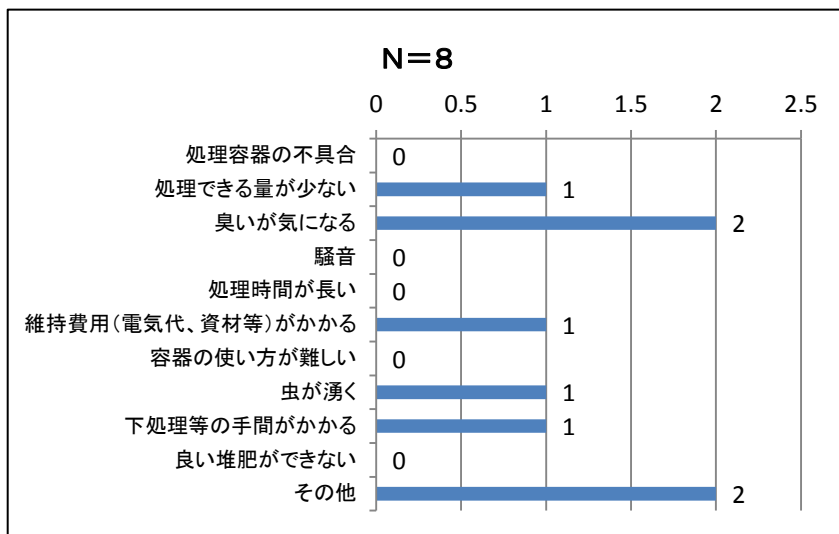


コンポスト

・「虫が湧く」が最も多い回答となりました。次いで、「処理時間が長い」、「臭いが気になる」の順となりました。

その他回答

・容器が大きすぎるので、設置場所に困る。
 ・生ごみと土を混ぜているが、良い堆肥を作るには他に何を入れたら良いのか教えてほしい。

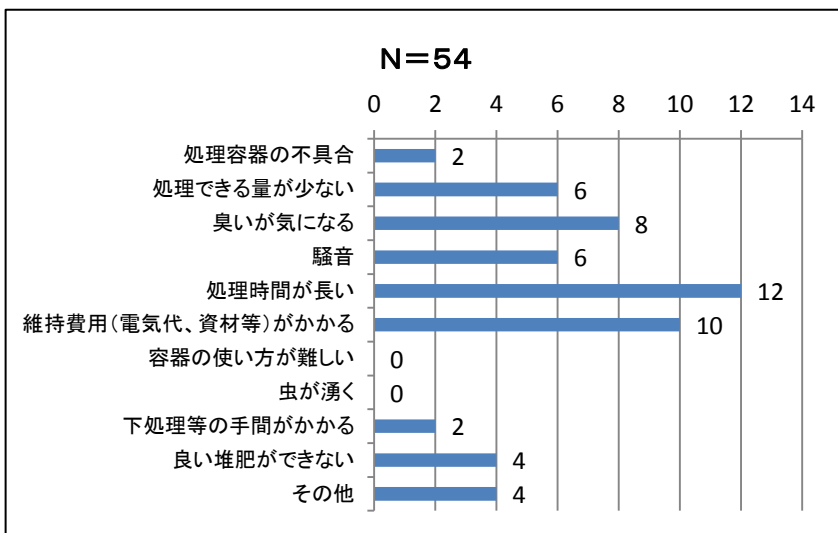


EM処理容器

・「臭いが気になる」が最も多い回答となりました。次いで、「処理時間が長い」、「維持費用がかかる」、「虫が湧く」、「下処理等の手間がかかる」が同数となりました。

その他回答

・容器の蓋が割れて長持ちしなかった。
 ・容器を置くスペースが必要。



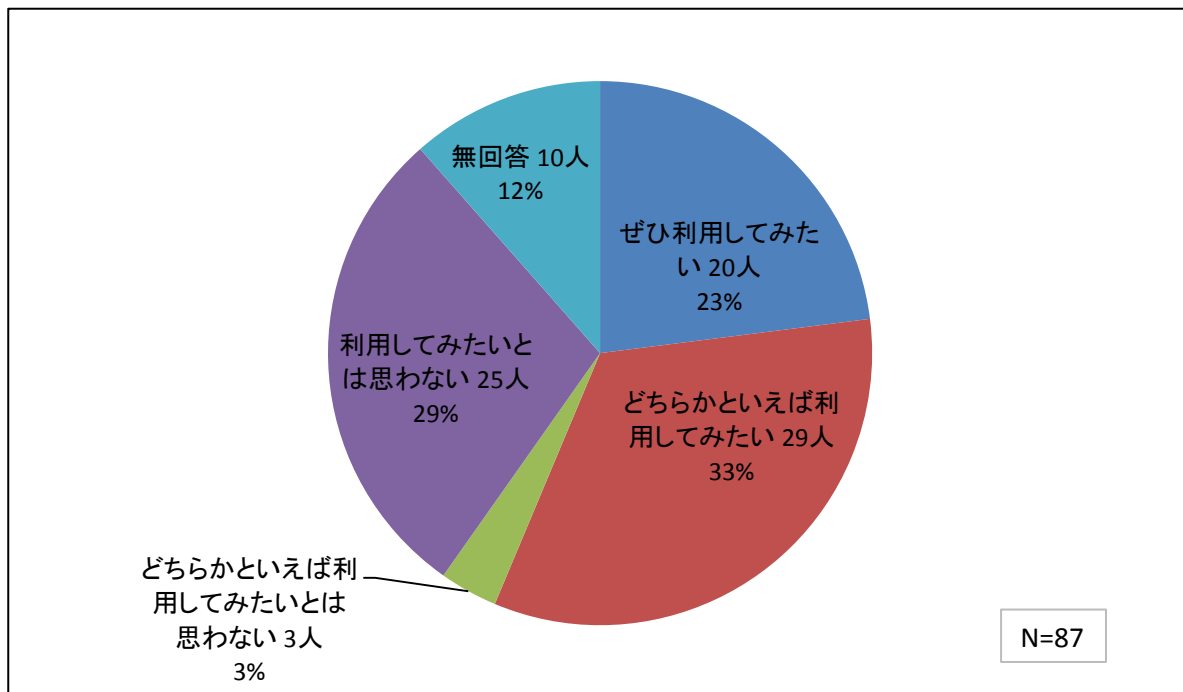
電気式生ごみ処理機

・「処理時間が長い」が最も多い回答となりました。次いで、「維持費用がかかる」、「臭いが気になる」の順となりました。

その他回答

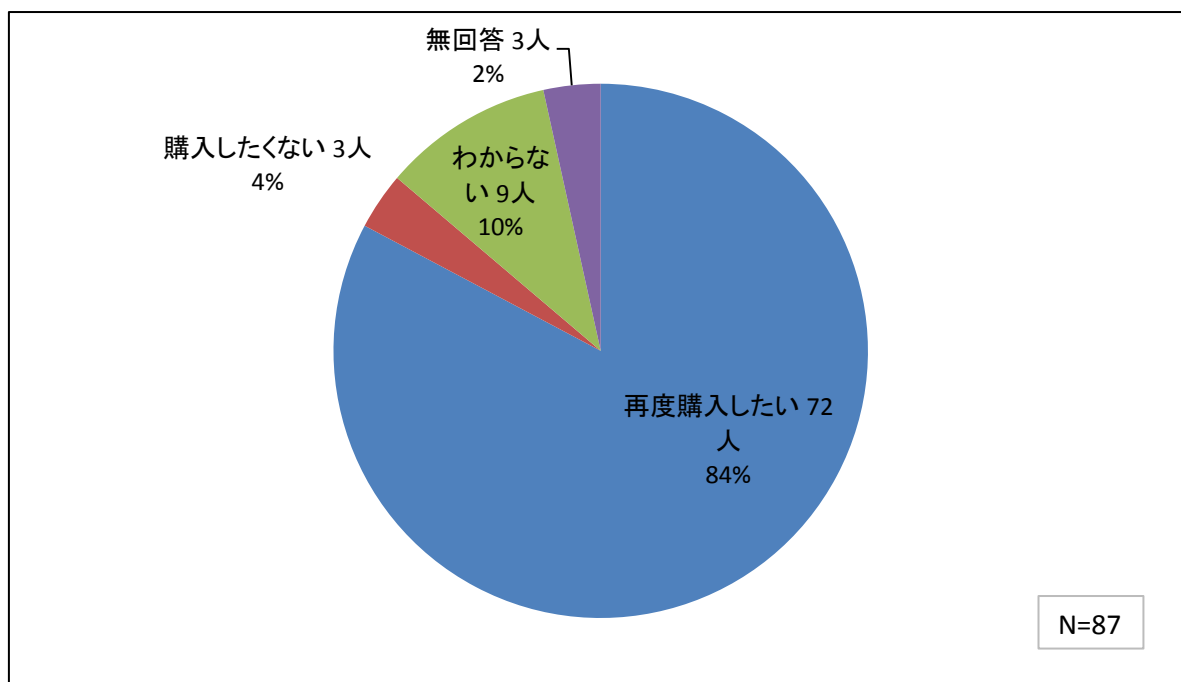
・夏の暑い日は熱風が出る為使いにくい。
 ・スイカやメロンなど大きいものは、処理に時間がかかりすぎるので入れられない。
 ・良い堆肥を作るには、魚と塩気があるものを入れては駄目だと聞きました。
 ・処理後の生成物を庭に堆肥として使用すると、鳥や猫に掘り返されてしまう。

⑩電気式生ごみ処理機を購入する前に、1～2週間程度の無料貸出制度があれば利用してみたいと思いますか。



「ぜひ利用してみたい」、「どちらかといえば利用してみたい」の回答を併せると、56%となりました。

⑪補助制度を利用されてから5年を経過した場合には、再度補助金交付制度を利用できますが、生ごみ処理容器の耐用年数が経過したなどの場合、また新規に処理容器を購入したいと思いますか。



「再度購入したい」が84%と最も多い回答となりました。

②これから生ごみ処理容器を購入しようと考えている方に向けて、使用方法のポイントや、成功談や失敗談、使ってみた感想などを教えてください

*会社名などは修正しています。

コンポスト

- ・生ごみがまだ少ないころ、強風によって容器が飛ばされたことがあります。飛散防止は、深く容器を埋めるしか方法がないのでしょうか。
- ・虫がすごく湧くので水分をよくきること。臭いがすごいので、離れた場所に置いた方がよいと思います。
- ・2～3年前に補助金を利用して、黒い色のコンポストを購入し使用しましたが、虫が多量に発生し2～3ヶ月で使用をやめました。緑色のコンポストは虫が湧きませんでした。
- ・コンポストの蓋があまり丈夫ではありません。重いものを乗せたり、手をついたりすると割れることがあるので注意してください。もっと蓋が丈夫だと良いのですが。
- ・台所の生ごみの臭いが気にならなくなるのが良いと思う。
- ・コンポストの生ごみの臭い取りにヌカを入れて防いだ。
- ・季節によって、コバエが発生し困った。殺虫剤で対処した。
- ・コンポストは4台目です。今回は広報で補助金制度を知りました。
- ・果実類は味が良く、収穫が多いです。
- ・家族の人数にもよるのでしょうか、我が家（7人以上の世帯）ではコンポスト1個ではとても対応しきれないです。
- ・腐敗の促進剤を入れるタイミングが良く分からない。
- ・みかんの皮をコンポストに入れられない（取扱説明書に記載有）のが残念。
- ・臭いと虫との戦いは必須です。
- ・コンポストの上ふたについている殺虫剤が外れにくく長い間放置しています。ホームセンターに行ったら、私の買った時より最近のものは安くなっています。
- ・夏場はものすごい勢いで腐り、コンポストの中はドロドロのゼリー状になります。虫が沢山いますが、裏庭にあるので気になりません。
- ・現在、コンポストと電気式生ごみ処理機を使用し、生ごみの種類によって使い分けをしています。電気式は投入量が多くなると処理能力が落ちるので、多量に出る生ごみ（すいかの皮など）はコンポストに入れます。両方とも堆肥として利用でき満足しています。
- ・秋に購入し使い始めたので、発酵が少し遅かったように感じたので、春～夏にかけて使用した方が発酵は早いかもしれません。
- ・緑色コンポストより、黒色コンポストの方がいかにもという感じがなく、目立たなくて良いかも。家の敷地内に置いてあるので、あまり目立つのは嫌でした。
- ・生ごみだけでは出来た堆肥がドロドロになって扱いにくいので、落ち葉を混ぜると良い。

EM処理容器

- ・ボカシを自分で作って使用すると安くて良い肥料になります。
- ・手間を惜しめる方（マメな方）向きです。3日坊主では続きません。数十年続けており

ます。

・生ごみを堆肥に利用したい人（家庭菜園などで）以外にはEM処理容器はおすすめしない。処理容器の洗浄などの手間が必要ないコンポストは使い易く、庭に置けるなら落ち葉なども入れられるので、おすすめします。

・生ごみは水をしばってから容器に入れて、しゃもじやヘラを使って平らにし、ひとつかみのEMボカシを全体にふりかける。その上に落としぶたを乗せると良い。時々、発酵液が溜まったら、その都度抜き出す。空気に触れると腐りやすいので、溜めずにその日のうちに使うこと。食べ残しや調理くずがごみにならずに土になるため、エネルギーの浪費からエネルギー源への有効活用になります。かけがいのない地球を守るためにも、焼却ごみを減少させるためにも始めてみませんか。

・小さな家庭菜園ですが、ごみは畑に埋めています。深く掘って埋めないと、動物が荒らすことがありますので、土を多く被せることを心掛けています。

・安全で安心できる堆肥が作れて便利。作物も良く育ちます。臭いが気になりますが、すぐれた堆肥が作れるので、我慢しています。

電気式生ごみ処理機

・電気式生ごみ処理機はごみの減量化、清潔化には役立つと思うが、省エネという観点からは疑問に思う。

・室内使用の場合、若干臭いが気になる。また、排熱で熱がこもる点に考慮が必要。

・思った以上にしっかりと乾燥してくれています。あとは、壊れずに何年持つかなと思います。

・果物の枝（ぶどうの房の枝など）がプロペラに絡み、回転停止になる時がある。

・実際に使用してみないと便利さは分からないと思うので、迷っている方は是非補助金も出ますので、購入に踏み切ってもらって効果を実感してもらいたいです。

・初期費用は割高ですが、丁寧に使用すれば5年は必ずもつと思います。キッチンには臭いもなく快適になりますのでオススメです。再度補助金制度を利用出来ることを知らず、3万円で修理して10年使用しました。5年経過で、再度補助制度を利用出来る事をHPで知りました。生ごみのストレスが減りますよ。

・ごみ収集日まで、生ごみの臭いや量が気にならなくなって快適です。

・処理した後、堆肥にまとめておくと虫が発生するのが少々困ります。

・キッチンが2階で、生ごみだけを出すのは抵抗があり、処理器を使用し始めました。旅行に出かける時も、ごみ出しの心配がなく、処理後のごみの臭いも気にならず、汚くもなく、処理器なしの生活は考えられません。

・蟹の殻や貝殻などは入れては駄目です。

・快適です。電気代も気になりません。

・生ごみは水分が多いと時間がかかるので、調理中に出るごみはチラシ等で箱を作って入れて置き、後で処理器に入れると良いですよ。

・生ごみは少し乾かして入れないとならない（団子状になってしまう）。

・生ごみ処理器はマイナー家電なので、家電量販店に行っても詳しい店員がいまませんでし

た。ですので、インターネット上の口コミを参考に選びました。

- ・生ごみが生じたらすぐに処理器に投入すればよいので、シンクの三角コーナーは不要になりました。

- ・久喜の広い土地を買って家を建てたので庭づくりが少し楽しくなります。生ごみが植物達の栄養になって育ってくれるというのが嬉しいです。

- ・失敗談としては、生ごみを入れすぎて、蓋を開けた時に少し散らばってしまったので、こまめに堆肥にしたほうが良いです。

- ・生ごみが減って助かっています。

- ・生ごみを減らすという考えが重要なことだと思います。1軒でも生ごみが少なくなれば、その処理費が少なくて済みます。

- ・電器式は生ごみのうち魚・肉などの太い骨は入れないほうが良い。中のハネを痛めてしまった。

- ・大きいサイズを買いましたが、ほぼ1日分（世帯数5人）の生ごみが入るので便利でした。

- ・電器式なので、夏は熱が出るので暑い。

- ・生ごみでゴミ箱が臭うことがなくなった。

- ・大きめの容量の容器を買えば良かった。

- ・1回のごみの量が少ない時は、2～3日溜めてから使用しています。臭いはないように感じます。しかし、夏はカビが生えることがあるので注意です。

- ・毎日、生ごみ処理していますが、生ごみが減量できています。臭いも処理容器を開ける時くらいです。

- ・処理時間が長いのが気になります。

- ・バイオ剤の様子を確認しながら、生ごみを入れる量を調節すること。

- ・生ごみがまったく出さずにすみ、大変良いと思います。

- ・草花や野菜の堆肥としても利用できることに大変満足しています。ご近所の方にもわけてあげています。

- ・もっと利用する方が増えると良いと思います。

- ・やはり生ごみ「0」になるのでごみ出しの時に猫やカラスにやられることがないので助かります。

- ・台所をきれいに使用できる点が満足しています。

- ・処理機の排気ガスの臭い、熱気があるので、処理中は窓を開けておかなければならないのが不自由。

- ・冬場は温度が低いため、処理能力が落ちることに留意。

- ・夜間電力が安い家以外は薦められない。電気使用量が多いです。

- ・ベランダに置いてありますが、雨が吹き込んで機械が濡れたりすると故障しやすくなるので、濡れない工夫をした方が良いです。

- ・2～3年で故障することが多いというのをインターネットで見ました。使ってみると便利なことが分かったので、次も購入したいです。

- ・処理容器を製造するメーカーが少ないです。もう少しメーカーにも努力してもらいたい

です。

- ・非常に便利です。
- ・電器式を使用して12年になります、現在3台目を使用しています。生ごみの臭気を防ぐ及び減量化出来るのが良い点です。
- ・乾燥式でなく、バイオ式の電気式生ごみ処理機も使ったことがありますが、ハエ等が寄ってくる等があり、住宅地での使用は不向きと思います。
- ・生ごみがいつでも処理できるので、臭いがなく台所が清潔になった。使い方も簡単で誰でも使えると思う。
- ・ランニングコストは高いので、生ごみが減らせることや環境問題を考えるきっかけになる等のメリットでコストを冷静に比較する方が良いかもしれません。
- ・台所に生ごみを置かないので清潔。
- ・処理中に発生する臭いが気になる。部屋の中が臭くなるので注意が必要。
- ・ごみを大きいまま入れて時間もかかり、処理機にも負担がかかった時があった。入れる時は出来る限り小さくして入れた方が良いと思います。
- ・生ごみは水にできるだけ濡らさない。濡れている場合はしっかり水切りをするのが基本です。
- ・ごみの量が減り、ごみを出す日が減った。
- ・魚、肉、御飯などはあまり時間がかからないで処理できるが、水分が多い野菜などは処理に時間がかかるので、細かく切り刻むと良いです。
- ・夏場は虫が湧き、臭いも大変気になりましたが、処理機を使用してから、ごみの量も減らせるので大変満足しています。現在2台目です。補助金もあるので助かります。

②衛生組合に向けて、生ごみ処理容器や補助金制度へのご意見・ご要望がありましたらご記入をお願いします

コンポスト

- ・補助金制度が常に利用できるよう要望します。
- ・補助金を受けても個人負担がやや重く感じます。もっと補助金の割合を増やしていただければ良いと思います。
- ・補助金制度は続けてください。
- ・ごみの減量、或いはリサイクル等を考えても補助金制度は続けてほしいと思います。
- ・米ぬかや殺虫剤等への支給などを検討してほしい
- ・EM処理容器や電気式生ごみ処理機の使い方や、メリット、デメリットを教えてほしい。
- ・現在の補助金制度はありがたい。また、今回購入後5年経過すれば、再度補助金制度が利用できることを知り、コンポストが古くなった場合、再度購入し制度を利用したい。
- ・菜園や植木、花壇に有効な生ごみ堆肥の行政広報が不足している。
- ・補助金制度でなく、器具の安価な直接販売をお願いしたい。
- ・耐用年数の時期に販売案内をいただきたい。リピーター管理になる。

- ・耐用年数を超えたコンポストの回収について指導をいただきたい。
- ・補助金制度の継続を希望します。
- ・堆肥を作る過程で、雨が入ると腐ってしまう。

EM処理容器

- ・今は畑で使用しておりますが、高齢なのでいつまで出来るか心配です。ぼかし肥で出来た野菜は物が良いです。
- ・EM処理容器2個の耐久年数は屋外で使用すると2年位だと思う。きちんと持続して活用している人には、破損したら次の物を継続して使える制度があると良い。
- ・私は、自分でEMボカシを作り、直売所に出荷しています。以前はJAから購入していましたが、あまりにも金額が高くなってしまい、安く売っています。しかし、使っている人数が増えていない気がします。畑の有る家庭には、是非生ごみ処理容器を利用してほしいと思っています。容器の大きさが女性でも楽に持てることで、大変使いやすくきちんと使用方法を守れば楽しいです。メリットを知るためにも、EM生ごみリサイクルの勉強会を実施してはいかがでしょうか
- ・補助金制度は大変有難かったです。

電気式生ごみ処理機

- ・全体的に、ごみの量が減るため、積極的に今後も補助金制度を継続してほしい。
- ・各家庭で持つのは理想ですが、まずは集合住宅ごとや地域単位での設置を目指した方が利用しやすいと思います。
- ・継続してほしい。
- ・5年以内でも、故障で再購入の場合は補助してほしい。
- ・無料貸出制度はとても良いと思います。
- ・生ごみが減ればカラスの被害も減ると思うので、使用する方が増えれば嬉しいです。
- ・補助制度はとても良い制度ですので、もう少し大々的にアピールしてもいいのではないのでしょうか。電気式生ごみ処理機は初期費用が割高なので、無料貸出制度は是非実現してほしいです。便利さとごみの減量を実感できれば、補助金制度利用者も増えると思います。
- ・現在、2台目ですが、補助制度を利用してから5年経過しないうちに壊れてしまいました。3年くらいで再度補助制度が利用できるようにしていただけるとありがたいです。
- ・購入した生ごみ処理器（電気式）は5万円くらいしましたので、補助制度があり大変助かりました。
- ・全額補助か、実物補助だったらもっと良かったです。少し生ごみ処理器自体が高いので。
- ・もう少し補助金が出れば助かります。
- ・庭に草木の処理としてコンポストが2つあります。今年度1つ増やしました。生ごみ処理容器を申請して、5年経過しないと補助制度が活用できないとのことですが、異なる処理容器の申請は併用していただきたい。
- ・補助金は続けていただきたいです。

- ・ 現行のままで良いと思います。
- ・ とても満足しています、ありがとうございました。
- ・ 雨水利用のタンクにも補助金が出ると嬉しいです。
- ・ 夏は特に衛生面で生ごみ処理容器は有効だと思います。ゴミの少量化、軽量化にもなり、トータルでコストダウンにもなると思いますので、引き続き補助金制度を継続していただきたい。
- ・ 補助金につきましては大変ありがたいと思います。高額（11万）だったので。
- ・ 衛生組合と共に各家庭でもごみ減量の知恵を出し合っていきたいものですね。
- ・ もっと PR すべきでは。
- ・ 1世帯1回という条件で、家庭用の電気式生ごみ処理機を購入した後、畑で使うためにコンポストを購入しましたが、5年が過ぎていないということで、2回目の補助を受けられませんでした。制度の趣旨から考えたら、年数は関係なく、必要とされる方が生ごみ処理容器を購入すれば、いつでも補助は行うべきだと思います。
- ・ 補助金があると処理器が買いやすいので、今後も継続してほしい。
- ・ 値段の高い製品への補助金額を引き上げていただけると嬉しいです。
- ・ 補助金をもっと増やしたら良いと思います。